

いなみ野の風

特定医療法人社団仙齡会いなみ野病院
住 所 加古川市平岡町土山423-2
TEL 078-941-1730
FAX 078-941-1734

ホームページアドレス <http://inamino-hp.senreikai.org>
メールアドレス inamino@senreikai.org

いなみ野病院 院内・院外広報誌

編集：いなみ野病院 I M広報委員会

平成29年

七夕会



平成29年7月7日(金)の七夕の日に、
当院でも七夕会を実施しました。午前と
午後で実施し、患者さん118名、家族様
48名と多くのご参加を頂き盛大に開催
することが出来ました。ご協力ありがと
うございました。



七夕会
平成29年7月7日(金)

午前 10:00～(本館1階・本館2階・南館2階)
午後 13:40～(本館3階・南館1階)

午前：サンキュー座談(踊り・マジック等)
午後：談話会(民謡)
共通：リハビリテーション課出し物・盆踊り

6月30日(金)〆切

ご家族様のご参加も大歓迎です!!!
参加される方は、各詰め所前の用紙にご記入後、病棟職員にお渡しください。

いなみ野病院レクリエーション委員会

特定医療法人社団仙齡会 いなみ野病院

基本理念

当院は、患者さんを尊重し、患者さんから信頼される安全で質の高い医療を提供することによって、地域の高齢者医療の向上に努めていきます

基本方針

- 1)時代の進歩に即応した質の高い安全な医療を提供するために、日々研鑽と努力を重ねます
- 2)高齢化社会のニーズに応じ、患者さんと家族の納得する、医療・療養・介護サービスを行います
- 3)認知症疾患の医療・介護の充実をはかり、地域の高齢者医療・福祉に貢献します

患者さんもパーティー帽子を被ったり、ねじり鉢巻きやきれいなレイを首にかけ参加されとても賑やかな雰囲気となりました。また、職員も浴衣へ着替え普段とは違う涼しげな姿に患者さんから「きれいよー」と声をかけていただきました。

午前・午後の部ともに嘉悦院長のはじめの言葉で幕を開けました。



午前の部は、ボランティアのサンキュー一座さんに来院していただき、大きな紙芝居やマジック、どじょうすくい、おてもやんの踊りと様々な出し物を披露していただきました。大きな紙芝居では、昔懐かしい紙芝居に患者さんも見入ってらっしゃいました。ひょうきんな動きのどじょうすくいでは、会場全体が笑顔に包まれました。

午後の部では、毎年お馴染みの鼓銭会さんにより、太鼓や三味線の演奏に合わせて民謡を披露していただきました。患者さんは、民謡の生演奏に聞き入っておられ手

拍子をしたり、民謡を口ずさむ様子もみられました。また、三味線の演奏を近くでみて「上手やなー」と感心されていました。

午前と午後ともに当院の職員による出し物もありました。1つ目がレクリエーション委員会による大きな風船を使った出し物です。お祭りマンボの曲に合わせ会場中に色とりどりの大きな風船が舞いました。風船が飛んでくると患者さんも自分から手を伸ばし前へ叩き返している様子がみられました。



平成29年度 セタ会 プログラム
～午前の部～

- 1. はじめの言葉 嘉悦院長
- 2. ボランティア サンキュー一座様
紙芝居・どじょうすくい・マジック ※順不同
- 3. 風船 レクリエーション委員会
お祭りマンボ
- 4. ハワイ旅行 リハビリテーション課
- 5. 炭坑節 全員参加
- 6. おわりの言葉 福田師長

平成29年度 セタ会 プログラム
～午後の部～

- 1. はじめの言葉 嘉悦院長
- 2. 花笠音頭 (太鼓) 鼓銭会様全員
- 3. 木曾節 高谷安子様
- 4. 黒田節 砂川イトエ様
- 5. 貝殻節 中元利勝様
- 6. 関上げ大漁節 中岡等様
- 7. おこさ節 茶木初美様
- 8. 風船 (お祭りマンボ) レクリエーション委員会
- 9. 齊太郎節、デカンショ節 (太鼓) 唄 中元利勝様
- 10. 道南口説 (太鼓) 唄 中村久子様
- 11. 真室川音頭 小菊とし枝様
- 12. 鹿児島小原節 芝山きよ子様
- 13. ハワイ旅行 リハビリテーション課
- 14. 炭坑節 全員参加
- 15. おわりの言葉 寺内師長

出演：鼓銭会様・永友会様
三味線：永江勝由様・中元利勝様



2つ目は、リハビリテーション課による出し物です。「ハワイ旅行」をテーマに憧れのハワイ航路の合唱で

幕を開けました。プロジェクターできれいなハワイの海の中の映像が映し出されると、会場中がゆったりとした空気感に包まれました。その後、リハビリの職員が女性と男性に分かれてフラダンスを披露しました。女性のフラダンスは、華やかな衣装を身にまとい優雅な踊りを、男性のフラダンスは、アロハシャツを身にまとい勇敢なキレのある踊りを披露してもらいました。

最後は、会場全体で九州炭坑節に合わせて盆踊りを踊り、夏らしく七夕会が終了となりました。

今年の七夕会も無事終了することができました。多くの方のご参加、アンケートへのご協力ありがとうございました。今年度は、9月に昔の遊び・音楽鑑賞会、12月にはクリスマス会を予定しています。たくさんのご参加をお待ちしています。またご協力よろしくお願ひします。



2分間スピーチ

3月

本館1階 関根 依津美

先月、初めて神戸にある「人と防災未来センター」に行ってきました。

7歳になった娘に防災意識のきっかけになればと、軽い気持ちで出かけたものでしたが、私にとっても多くの学びとなりました。

阪神淡路大震災当時、富山県に住んでいた私は被災の怖さを知りません。

高校生の私は自宅のテレビに映る長田の火災映像を、まるでよその国の出来事のように眺めていました。

震災から7年後、私は縁あって兵庫県に移ってきました。

それからは折に触れ、いろいろな方々から震災の話を聞くことがあり自分なりに想像はしていました。

体験シアターが始まると、辺り一帯が音もなく、真っ暗になりました。

遠くからこちらに迫る地鳴りの音はこの上ない恐怖に感じました。そして、見覚えのある街や家が総崩れになっていく様子をこれでもかと思せつけられました。

もし、私があの中に居たら・・・

これまで震災を多少は分かっていたつもりでいた私の浅はかさを思い知らされました。

この日、この地に立っていた人たちが味わったのは、恐怖などという一時的な感情では終わらない地獄だったんだろうと思います。

当時この震災に自衛隊員として救済・復旧活動に訪れていた兄に電話をして、改めて聞いてみると

「あれは地獄絵図だった。言葉で表せるもんじゃない」と言っていました。

私がこの地で関わる命は、そんな地獄の中で必死に守り抜かれ、大切に受け継がれてきたとても重く歴史のある命なのだ改めて実感しました。この地で看護をしていく上で、患者さんの人生を理解しようとする上でもとてもいい学びを得られた日になったと思います。

5月

本館2階 古賀 麻里

私は時間が出来た時によく、自分のモチベーションを上げる為に自己啓発の本を読みます。

今日は、その中の1冊の本から「習慣」についてお話ししたいと思います。

その本には、「小さな習慣で大きな幸運を呼び寄せる」と見出しが書かれています。

良い習慣が大事だと分かっているけど新しい習慣を身につけるのは案外難しいものです。なかなか続かず終わってしまったという経験を皆さんもされたことがあるのではないのでしょうか。いきなり新しい事をしようと頑張るすぎるか

ら続かない。すでに、定着している習慣にちよっと新しい習慣を合体させるのが良い習慣を続けるコツだそうです。

例えば、私達が口にした言葉はそのまま「潜在意識」にとりこまれるそうで、普段汚い言葉を使っていると自分自身も自己嫌悪になり、つい言ってしまうグチ等は周りに不穏な空気を与え、環境が悪くなります。

逆に、良い言葉を使う習慣は良い現象と共鳴していき自分も周りも心地いい環境を作ります。いつも「嬉しい・楽しい・ありがとう」の言葉を意識していき、良い習慣を身に付け今後仕事に活かしていきたいと思います。

6月

本館3階 西本 亜希

来週より、この病院にもトライやる体験に來られるのでそのことについて話します。

私には、中学2年になる息子がいます。

中学2年生のメインイベントはトライやるウィークです。息子は第一希望とは違う部署

になり少し残念がってはいましたが、ここに体験に來られる中学生も含め介護や看護師に興味を持ちこんな職場で働きたいとおもってくれればうれしいです。

母親の心情としてはしっかりとしたあいさつができるだろうか、自ら考え積極的に挑戦することができるのかという心配はしていますが、あまりに子供に質問すると「うるさいな」といわれる年頃なので見守っていきましょう。

どこの事業所でもそうですが、基本のあいさつや相手との目をみて会話すると相手の方も自然と笑顔になりますし、お互い心地よく会話できるとおもいます。

社会生活をおくる中でルールやマナーを守ることは大切なことなので、接遇を学んでいい経験になればとおもいますし、私も手本となれるようなあいさつや言葉づかいを心がけたいとおもいます。

なりたいた自分への第一歩として成長してくれることを願います。

第2回 いなみ野病院祭 開催

平成29年6月3日 13:00～16:00 に“第2回いなみ野病院祭”を開催しました。当日は天候にも恵まれ地域の皆さまなど113名の方にご来院いただきました。



第2回「いなみ野病院祭」

日時 平成29年6月3日(土) 13:00～16:00
場所 いなみ野病院 和歌山県いなみ野町土山423-2

●開催時間 13:00～
●会場 健康カフェ(食事・休憩、広さ開放、駐車場完備、お茶・お菓子など、全館禁煙コーナー)
●受付 当院受付係
●入場 無料(受付: 受付係/ おしゃべりカフェ)

●特別: 体験コーナー、移動相談コーナー
●特別: 健康相談、電子カルテの活用
●特別: 音楽演奏、お茶会
●リハビリ: ロコモティブシンドロームのテスト
●特別: 健康相談、リハビリ相談コーナー
●特別: 健康相談、お茶会

特定非営利活動法人社団法人 いなみ野病院
〒675-0104 和歌山県いなみ野町土山423-2
TEL (073) 941-1730
e-mail: info@inami-no-hospital.org



おしゃべりカフェ

ブースは、体験コーナー(移乗デモンストレーション ロコモ度テストコーナー おしゃべりカフェなど)と相談コーナー(リハビリ相談コーナー 健康相談 お薬相談など)に分かれ、健康チェックがブースの一番人気で100名の方にご参加いただきました。

相談コーナーでは、「腕の肉離れ」「膝の痛み」「物忘れ」「肺炎の予防接種」「血圧」「介護保険」のことなど、日頃から不安に思っていることなどを相談いただきました。各職種のアドバイスが役立ったのではないかと思います。

来年はバラの開花に合わせて5月中旬に実施致しますので是非お立ち寄りください。ご来場くださいました皆様ありがとうございます。



各ブースの紹介



健康チェック



リハビリ相談



えん下食の試食



健康チェック

いなみ野病院 概要

診療科目 内科、リハビリテーション科

病床種別 療養病床 290床

(医療保険 2病棟 120床)
(介護保険 3病棟 170床)

診療報酬上の施設基準

医療保険

- 療養病棟入院基本料1
- 療養病棟療養環境加算1
- 外来リハビリテーション診療料
- 患者サポート体制充実加算
- 病棟薬剤業務実施加算
- 医療安全対策加算2
- 地域連携診療計画退院時指導(Ⅱ)
- 脳血管疾患等リハビリテーション(Ⅰ)
- 運動器リハビリテーション(Ⅰ)
- 入院時食事療養(Ⅰ)
- 薬剤管理指導料
- 退院支援加算2

介護保険

- 病院療養型 I型(療養機能強化型A)
- 夜間勤務条件基準 減算型
- 職員の欠員による減算の状況 なし
- ユニットケア体制 対応不可
- 療養環境基準 基準型(2病棟)・減算型(1病棟)
- 医師の配置基準 基準
- 栄養管理の評価 栄養ケア・マネジメント体制
- 身体拘束廃止取組の有無 あり
- 特定診療費項目 薬剤管理指導
- リハビリテーション提供体制
- 理学療法Ⅰ・作業療法・言語聴覚療法・その他

編集後記

今回は5月と7月に開催しました「いなみ野病院祭」「七夕会」の記事を掲載しています。患者様、ご家族様、地域の皆様にご参加いただき事故もなく無事終了することができました。

バラの開花の谷間に「いなみ野病院祭」を開催しましたので蕾が多くとても残念でした。来年はバラの開花に合わせて5月20日頃に開催いたしますのでよろしくお願い致します。